

年頭の辭

坤軸一轉、瑞光洽く宇内に輝く、昭和聖代の皇統無窮の竹園の御繁榮を顯現する、日出度き初春を迎へ茲に觀呼の聲横溢せる裡に、今意義多かりりし甲戌九年を送ると共に多幸なるべく昭和乙亥の新天地は今や吾人の前に展開された冒頭謹て、

皇太の隆晶を壽し併せて各位の多幸を祝る。

し來らば前程殆んど多岐亡羊之歎きがあつた經濟難局、政治混迷、更に關西

の風害、東北地方農村不凶等其の悉くに於て吾人の總意に苟合するなく百難

に喘ぎ來た惠まれざる無然の厄戒ではあつたが、上に一天萬乘の聖天子を

戴き世界萬邦に冠絶せる神武赫々たる帝國に生る吾等同胞は等しく祖國愛に

元語に付し、國研室回國途の附星を披呈。済済大々の足跡を開拓して歩々健かな足どりで向上の一途を辿りつゝあるは特筆に値する感激であ

る。今や内閣更新の黎明の警鐘打つ、建國百年の皇輝を樹立する吾人の新ら

に積極的に局面打開の止に眞の勇氣と覺悟とを忘れてはならぬ。

本社は創刊以來の使命に従つて地方の商業及工業振興發展の爲めに満幅の

使命達成すべく深厚なる御援助垂賜はらん事を懇願して止まざる次第です

謹迎春の意を表し年頭の辭と有す

昭和十年一月一日

然しながら此時に於ても吾々は内外の時局の推移に慎重なる注視を忘れてはならない、此意味でけふの新年は歎美に重要さを加へるものと思ふ、昨年の如き天災地變の襲撃を頻々と受けた年とては餘りなからう、函館の大火灾、北陸の水害、九州の旱害、關西の大風水害殊に農村不凶等に見舞はれた吾々は今年こそは勇猛一往番何物にも乗せられぬ確固不拔の精神を以つて多難なる時局を打破し、吾等の明るい町明るい社會の建設の爲協力一致更に、洋々たる希望を抱いて昭和十年を歩まうではないか

福島電燈株式會社
社長　西形吉次郎
取締役　松本庸之助
宮坂内俊夫
玉木紳綠
二本松支店
須賀川出張所
株式會社郡山商業銀行
社員　佐藤左一
郡山通運株式會社
郡山市
郡山無盡株式會社
福島出張所

芳五郎
雄頭同
會所張
出木康
三郎武
題田部
城支店
省三郎
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一

和洋鐵銅
平五町丁目
釜屋商店
電話九十九
糞丸

謹賀新年

行發日廿日十日一回三月每
吉梅越堀人行發兼轉編印
一世目丁一町平島縣島福
社報時工商北東所行發
圓一金行一料告廣
錢卅月ヶ一錢十金一部一
圓三共稅郵乍ヶ一

局支社本
石城郡小名濱町
福島市外八島三河尻
雙葉郡富岡町
相馬郡原町
信夫郡飯坂町
東白河郡棚倉町
東京市足立區本木

金物店 目丁五町平 爷商屋釜 洋鐵銅


謹賀新年

東京市京橋區三丁四
株式會社 鐵興社
本社 福島縣
山形縣
伊 小 野 新 町 工
藤 山 達 田 島 形
酒 伊達 田島 形工
工工工工工工工工

謹賀新年

謹賀新禾

謹賀新年